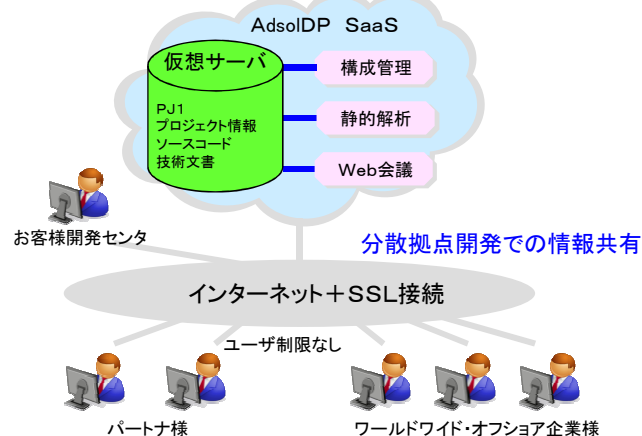


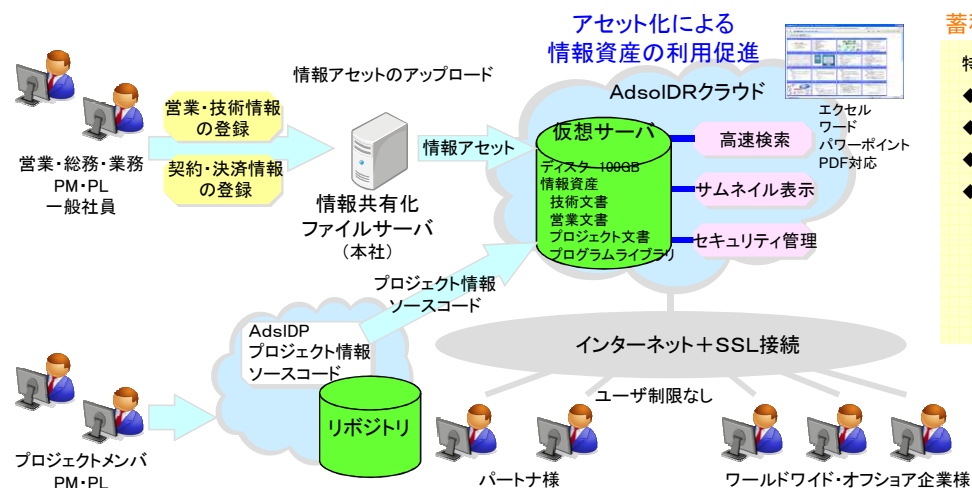
◆AdsolDP (分散開発プラットフォーム)



情報共有とコミュニケーションの円滑化！

- 特徴
- ◆分散した開発拠点で情報共有
 - ◆ソースやドキュメントのバージョン管理
 - ◆タスク/文書/要員管理
 - ◆Webブラウザを使用したTV会議
 - ◆ソースコード・チェック(静的解析)
 - ◆継続的インテグレーション(Jenkins)
 - ◆プロジェクト・リアルタイム監視
 - ◆セキュリティ
 - ・IPアドレス制限
 - ・クライアント認証によるアクセス制限

◆AdsolDR (情報アセット化高速検索ツール)



◆CPMP (MSプロジェクト)

圧倒的な使いやすさでおなじみのProject Client & Server全機能を提供！

劇的に運用コストを削減するCPMPとは！

Cloud Power for Microsoft Project

マイクロソフト プロジェクトクラウドパワー
プロジェクトのスケジュール、スコープ、リソース、コストを管理

スピード導入 [準備期間] 通常3カ月が 10日程度に短縮	コスト削減 運用(人員)コスト削減 サーバー導入コスト削減 アップグレードコスト削減	セキュリティ強化 監視、ユーザー認証 サーバー証明強化 長期間ログ保存	アドソル日進 クラウドコンサル プロジェクト管理多数の実績 PMP資格取得者 80名 社内でのProject使用実績 2013年3月末現在
--	---	--	--

Cloud Power

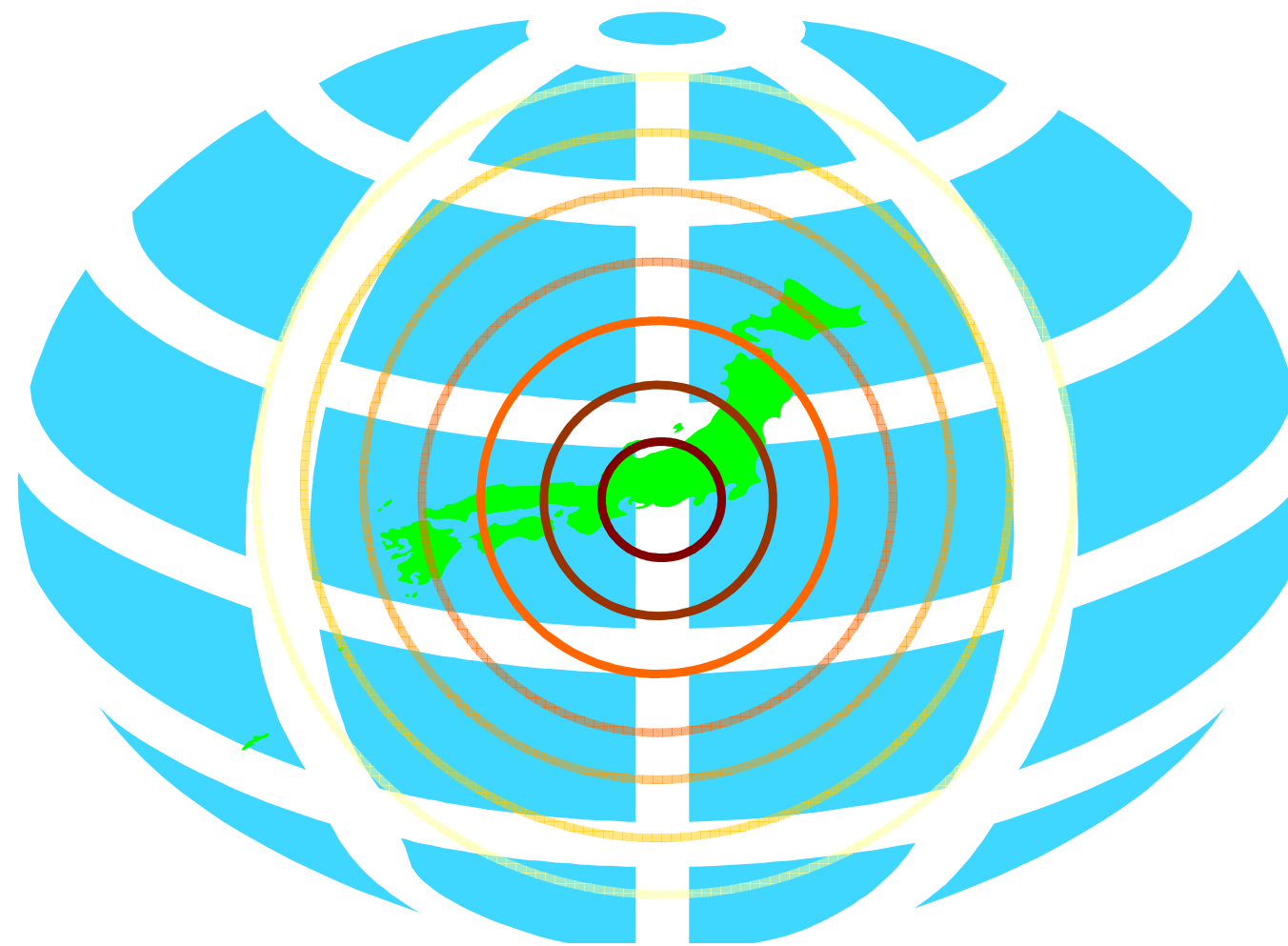
※本カタログに記載されている会社および商品名は各社の商標または登録商標です。仕様は予告無しに変更する場合がございます。

キラリと光る ICT企業を目指して



情報システムの品質・コストでお悩みなら

ニアショア・オフショアで 課題を解決



アドソル日進株式会社

本社
〒108-0075
東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川
TEL:03-5796-3131(代表)

<http://www.adniss.jp/>

アドソル

検索

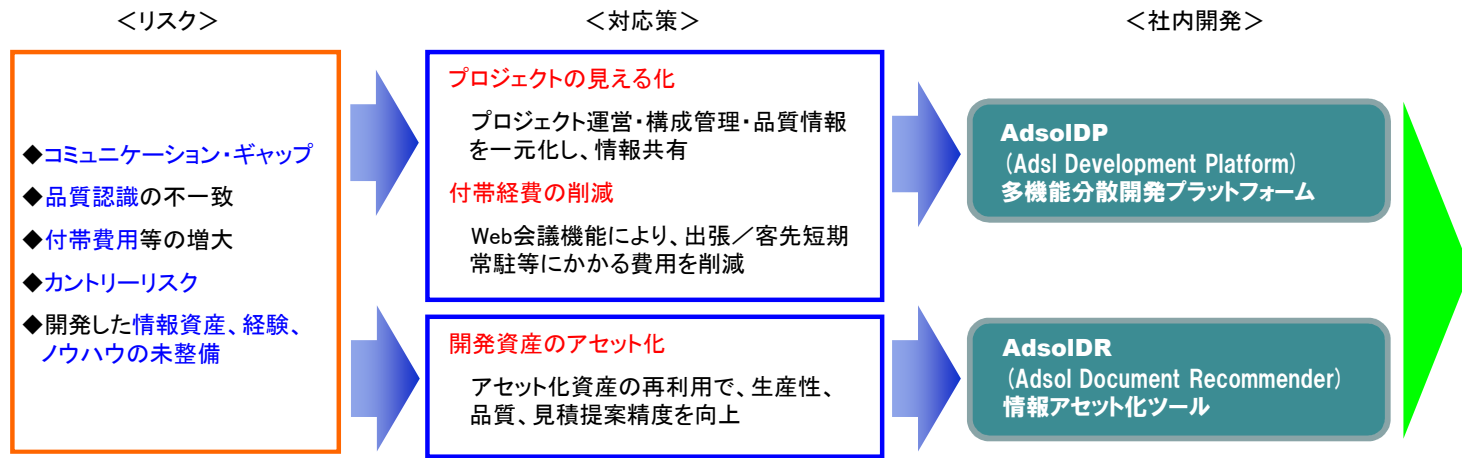
東京本社
〒108-0075
東京都港区港南4丁目1番8号リバージュ品川
TEL 03-5796-3131

関西支社
〒530-0004
大阪市北区堂島浜1丁目4番4号アクア堂島東館6階
TEL 06-7178-3121

九州支社
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3丁目30番23号博多管絃ビル
TEL 092-431-3141

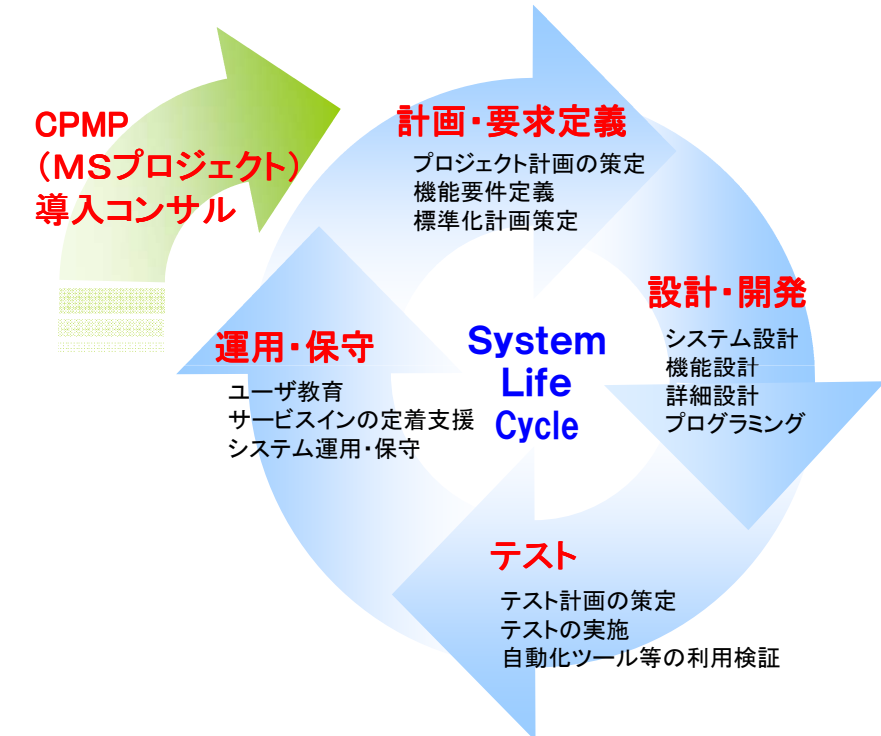
分散開発のリスクと対策

遠隔地／複数拠点間での分散開発対策



プロジェクト管理体制

- PMP有資格者によるプロジェクト管理の「見える化」
- 工程毎に定期的にプロジェクト・レビューを実施



各種マネジメント・システムによるリスク低減 ～安全・安心・快適に～

- ◆品質マネジメント・システム
プロジェクトの管理能力を向上する「結果の見える化」を図ります
- ◆情報セキュリティ・マネジメント・システム
情報セキュリティに関わる問題の発生を予防し、情報を適切に保護する仕組みとしてISMSを構築、運用、維持し、継続的改善を行います
- ◆プライバシーマーク
個人情報ははじめとする様々な情報資産を適切に保護します
- ◆環境マネジメント・システム
当社の事業活動、製品及びサービスが環境に与える影響を把握し環境負荷の軽減と汚染の予防を図ると共に環境保全活動のシステム(仕組み)とパフォーマンス(活動結果)の継続的な改善を図ります

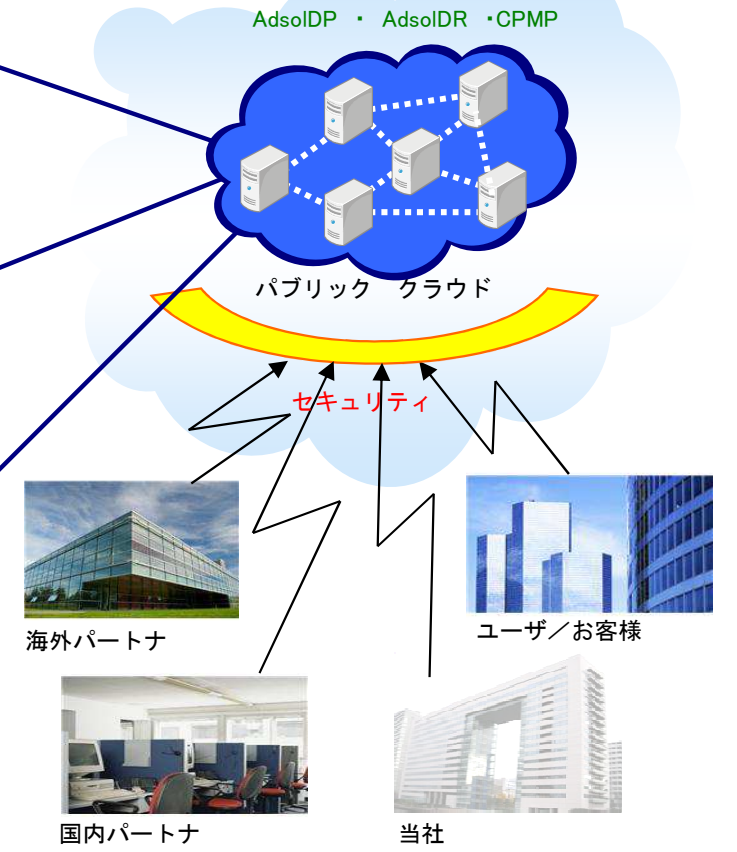


高品質・低コストを実現

プロジェクト管理コンサルの提供



SaaSとして提供!

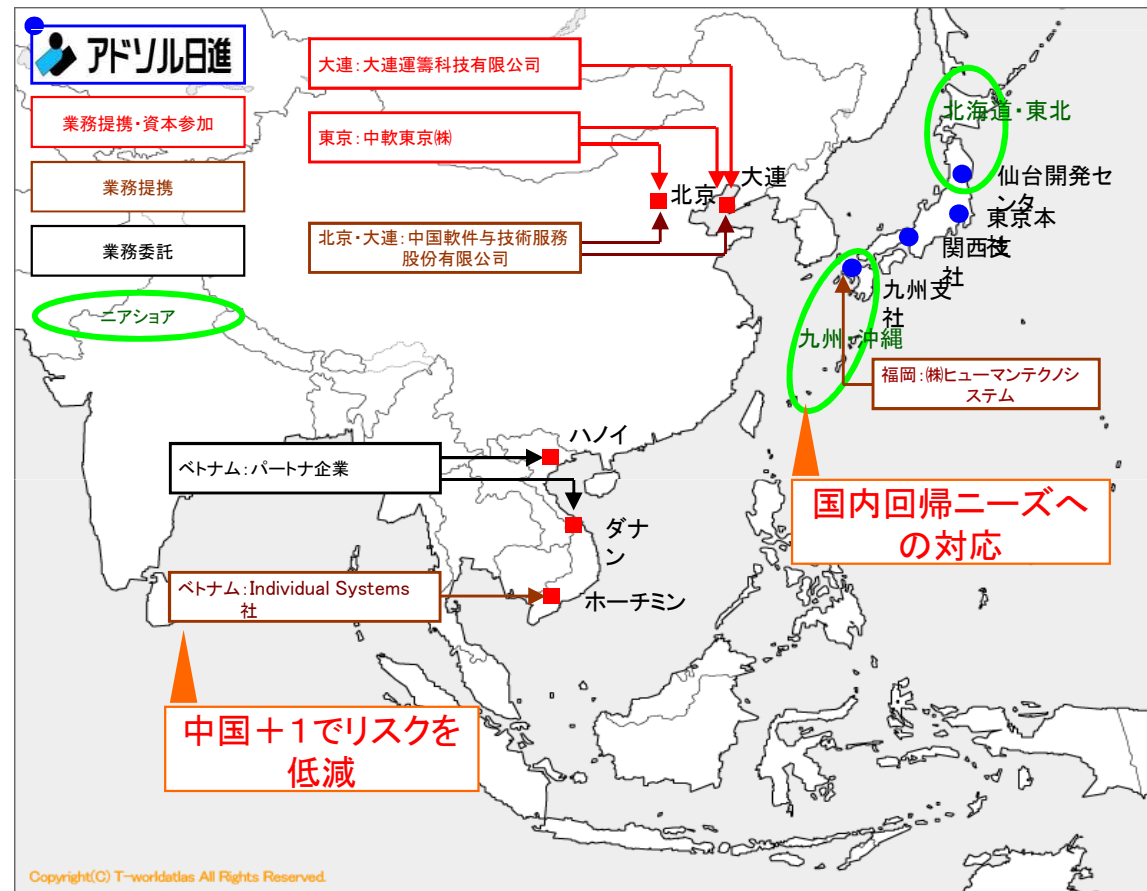


TPO

Time : 期間、納期
Place : 拠点、適切な場所
Occasion : 好機、必要

に応じて分散開発

ニアショア・オフショアの拠点



実績紹介

- 公益企業(ガス会社)向け
「エネルギー事業者業務支援システム」
- ◆プロジェクトの概要
基本構想:「営業力強化」
①お客様情報の有効活用
・お客様の引越し、移転に関わらず事業者間で情報を共有し、お客様に適切なサービスの提供と質の向上を図る。
②今後の拡張性を意識したシステム構成
・IT技術の変化、進化に柔軟な対応が可能なるよう、一般的なソフトウェアや開発手法によるシステム構築を実施する。
・ガス事業者業務の機能を今後継続して開発するが、本機会に構築した技術基盤、業務共通基盤を有効に活用する。
- ◆プロジェクト体制(ピーク時)
開発 日本(東京): 30名
中国(大連): 50名
運用・保守 中国(北京): 20名
- ◆ユーザーの声
・ユーザ部門も含めて、全てのステークホルダが統一のプロジェクト管理ツール(AdsolDP)を使用できた。
・オフショア人材活用がなければ、今回の大規模な業務システム開発をスケジュール・品質・コストの全てをプロジェクト計画通り達成することはできなかった。
・保守局面においても、分散拠点開発体制をそのままスムーズに維持でき、保守局面でのコスト削減にも効果が出ている。